

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第69回)

Pマークはパーフェクトマーク？

2023.09.15



よく見たり、聞いたりするけれど、なかなか理解できないIT用語。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は、きっと名刺交換などで見たことがある「Pマーク(ピーマーク)」だ。

「社長、うちもPマーク取得に取り組みませんか。会社のイメージアップにもなります」(総務兼IT担当者)

「Pだって？

時間貸し駐車場でも始めるのか。確か、営業所の敷地があいていたな。駐車場をつくれれば喜ばれるかもしれんな」(社長)

「Pと言っても、駐車場ではありません。プライバシーマークのことです。Pマークを取得できれば、個人情報保護に力を入れていることを対外的にアピールできます」

「かみさんがワシのプライバシーに首を突っ込まないか、いつも心配していたんだ。Pマークについて説明しなさい」

個人情報保護に消費者の目が厳しくなった

Pマークの正式な名称は「プライバシーマーク制度」。企業・団体が個人情報保護の体制整備や運用を適切に行っている証しとして、「Pマーク」のロゴ使用を認める制度です。Pマークを付けた名刺やホームページなどを見たことがあるかもしれません。デジタル社会の進展とともに、個人情報保護に対する消費者や取引先の目が厳しくなっています。Pマークの取得を通じて自社が個人情報を適切に取り扱っていることを示せます。

	Pマークの特徴
審査対象	個人情報
対象国	日本国内
取得メリット	情報漏えいリスク減
	対外的なアピール・信用度アップ
	取引先拡大の可能性
有効期限	あり 2年間

Q Pマーク取得のメリットは何でしょうか… 続きを読む